

(3) 地域包括支援センターの運営法人の見直しについて

1) 現在の状況

No.	地域包括支援センター名称	受託法人	65歳以上人口	担当エリア	配置基準人員
			(R7.3.31現在)		
1	かたりあい	(社福) 鶴岡市社会福祉協議会	6,823人	第六学区、大泉、上郷、三瀬、由良、小堅	4人
2	なえづ		3,535人	第二学区、斎、黄金	3人
3	くしびき		2,586人	櫛引	3人
4	つくし	(一社) 鶴岡地区医師会	4,623人	第三学区、湯田川、田川	3人
5	健楽園	(社福) 一幸会	6,475人	第一学区、第四学区	4人
6	永寿荘	(社福) 恵泉会	3,426人	第五学区、京田、栄	3人
7	鶴岡西	(社福) 思恩会	4,378人	大山、加茂、湯野浜、西郷	3人
8	ふじしま	(社福) ふじの里	3,644人	藤島	3人
9	はぐろ	(社福) 羽黒百寿会	2,854人	羽黒	3人
10	あさひ	(社福) 朝日ぶなの木会	1,589人	朝日	3人
11	あつみ	(社福) あつみ福祉会	3,015人	温海	3人

2) 地域包括支援センターつくし（運営法人：鶴岡地区医師会）に係る経過と今後の対応

① 経過

令和6年度に鶴岡地区医師会から、令和7年度をもって地域包括支援センターの受託から撤退する意向が示され、令和8年2月19日地域包括支援センター運営協議会にて協議。

No.	地域包括支援センター名称	受託法人	65歳以上人口 (R7.3.31現在)	担当エリア	配置基準人員
1	永寿荘	社会福祉法人 恵泉会	7,279人	第三学区、第五学区、 京田地区、栄地区	5人

※田川地区、湯田川地区については調整中

② 結果及び今後の対応

- ・「包括つくし」エリアを担当する地域包括支援センターの運営法人は、公募により選定し、第三学区は社会福祉法人 恵泉会（永寿荘地域包括支援センター）に決定。
- ・業務の引継ぎに一定の期間を要することから、現在、移行に向けた手続きを行っている。

③ 今後のスケジュール(想定)

令和8年4月	公募開始（公募手続き期間：4月～6月）
令和8年5月28日	受注候補者選定員会
令和8年6月4日	受注候補者選決定
令和8年7月1日	第三学区分は地域包括支援センター永寿荘との変更契約 ・鶴岡地区医師会との引継期間（7月～9月）
令和8年9月30日	鶴岡地区医師会への委託終了
令和8年10月1日	新法人への完全移行